

第17回



いたばしファミリーウォークラリー

5月12日(日)清水・前野地区



わくわくドキドキ、行ってらっしゃい!!

前日の雨も上がり、一気に初夏の陽気となりました。この日の為にウォークラリー委員会が、じっくりと下見を重ねコースとゲーム、観察ゾーンを考えてきました。  
 「ふるさといたばし体操」で体をほぐした後、45組158名の参加者が2コースに分かれ、1分おきにスタート。約5kmを歩きながら、ゲームポイント、観察ゾーン、チェックポイントをクリアして行きます。見慣れた道でも一步奥へ入ると意外な発見があります。見次公園の池にはカルガモの親子やカメも見られ、美しい新緑が色鮮やかでした。  
 ウォークラリーは、歩く速さを競うのではなく、あらかじめ設定時間が決められています。今回は2時間10分でしたが、一組

がピッタリで時間点100点を獲得しました。優勝は高橋さんチーム(仲町地区)で、今回取材参加していたJCOMチームも堂々2位に入賞！  
 スポーツ推進委員もそれぞれ大会を盛り上げました。表彰式までの間、ジュニアリーダーの皆さんに子ども向けのゲームをしてもらいました。ゴール後の心地良い疲労感もさわやかだったことでしょう。  
 今年見逃してしまった皆さん、来年はぜひチャレンジを!!



優勝チームと三枝会長



的当てで得点をゲット!

新任委員の  
ウォークラリー観戦メモ

暑いくらいの陽気の中、家族や友達同志で、楽しく和気あいあい歩いている姿を見て、ほほえましく思いました。ゲームコーナーでは、子どもよりお父さん、お母さんがはりきっている姿に、つつい本気になってしまう気持ちもわかる気がしました。

人と人との関わりを深めるだけでなく、歩くからこそ発見できることがたくさんあり、参加者にはいい経験だと思いました。これからももっと広まっていくといいなと思いました。

和田